

BCC CQ8 (2)

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	基底細胞癌	
	タイプ		
タイトル情報	論文の英語タイトル		
	論文の日本語タイトル	基底細胞癌の組織型と深部浸潤	
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	BCCCQ8-2	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見（ IV ）	
	Pubmed ID		
	医中誌 ID	2000262825	
	雑誌名	臨床皮膚科	
	雑誌 ID		
	巻	54	
	号	7	
	ページ	481-484	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (1)	
	発行年月	2000	
	著者情報		氏名
筆頭著者		竹之内辰也	新潟県立がんセンター
その他著者 1		山田 聡	
その他著者 2		野本重敏	新潟大学
その他著者 3		山口英郎	
その他著者 4		伊藤雅章	
その他著者 5			
その他著者 6			
その他著者 7			
その他著者 8			

一次研究の 8項目	目的	基底細胞癌の深部浸潤度を評価し、組織型との関連を検討する	
	研究デザイン	症例対照研究	
	セッティング	日本の総合病院と大学病院	
	対象者	基底細胞癌患者 249 例	
	対象者情報 (国籍)	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず (1)	
	対象者情報 (性別)	1.男性 2.女性 3.男女区別せず (3)	
	対象者情報 (年齢)	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず (22)	
	介入 (要因曝露)	組織学的な深部浸潤の程度を、垂直径と皮下組織への浸潤率で評価	
	エンドポイント (アウトカム)	エンドポイント	区分
	1	深部浸潤径	1.主要 2.副次 3.その他 (1)
	2	皮下組織への浸潤率	1.主要 2.副次 3.その他 (1)
	3		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	4		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	5		1.主要 2.副次 3.その他 ()
主な結果	深部浸潤径は nodular が 1.6mm、infiltrative が 2mm、morpheic が 3.6mm、micronodular が 3.2mm、superficial が 0.6mm であった。皮下組織への浸潤率はそれぞれ、33.3%、53.2%、60%、69%、0%であった。		
結論	Infiltrative、morpheic、micronodular の 3 型は皮下浸潤率がいずれも 50%を超えていた。これらに対してはより深い切除が必要であり、術後においても再発を念頭に入れた経過観察が必要。		
備考			
レビューワー コメント	レビューワー氏名	竹之内辰也	
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類 (IV) 基底細胞癌の深部浸潤を客観的に評価した報告は少ない。	